

令和 7 年 1 1 月 28 日

令和 7 年度 第 2 回 大阪市立瓜破東小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立瓜破東小学校

校 園 長 名 新井 寿栄

日 時	令和 7 年 1 1 月 2 7 日	
場 所	大阪市立瓜破東小学校 ミーティングルーム	
出席者	委員 など	松田 恵美子 (委員) 花谷 昌子 (委員) 石山 久美子 (会長) 幸 達也 (委員) 中川 俊雄 (委員) 武井 和哉 (委員)
	校 園	新井 寿栄 (校長) 名和 大樹 (教頭)
	区役所	0 名
議題	1 令和 7 年度 運営に関する計画について (中間評価) 2 令和 7 年度 「全国学力・学習状況調査」の結果について 3 その他	
協議 要旨	協議の結果	
	意見の概要	
	1 運営に関する計画 (中間評価) について承認された。	○ICT の推進に、児童は対応できているのか。コロナ禍後の急速な学習方法の変化に戸惑う声を聞いたことがある。個別最適化の学びや取り組みを今の児童の実態に即したもので進めることが学力・体力向上、安全・安心な学校づくりに繋がる。 ○学びの質の維持や地域の人材を効果的に活用することで、今後の働き方改革の推進にもつながるのではなかろうか。
	2 「全国学力・学習状況調査」の結果について承認された。	○特別活動の研究の成果が見られると共に、学力・体力の向上によい影響を促しているようで嬉しい。学習者用端末といった ICT を更に効果的に活用し、こどもたちの学びを継続 (保障) して欲しい。 ○今後の学校運営に活かすため、データを分析し、成果と課題を見出してほしい。今後もより一層、学校と家庭、地域の連携が求められている。地域としてできる限りの協力をしていきたい。
3 その他 ・学校生活・学校行事等の提案事項について承認された。	○ダメなものは駄目、時代が変われどこどもは変わらない。時代に即した学校づくりを今年度、次年度に改善することや行事は児童が主体になることを忘れず計画されることを今後も期待している。	
協議 資料	○令和 7 年度 運営に関する計画 (中間評価) ○令和 7 年度 「全国学力・学習状況調査」の結果について	
備考	傍聴者 [0 名] 保護者 0 名	